

Public Relations

広報
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 2017 つべつ産業まつり ～大人気のいも・玉ねぎ詰め放題～

特集 防災特集 冬の災害に備えて
2017 津別ウッドクラフト展 最優秀作品&優秀作品紹介

まちの話題 まちづくりの功績に感謝を込めて 平成29年度功労者・善行者表彰式

温故知新
民生委員児童委員として地域福祉に貢献
旭町 細川 サチ子 さん

2017.12
NO.660

冬の防災特集

《冬の災害に備えて》

近年、冬季の異常気象により近隣の町や津別町内でも人命に関わる被害や事故が相次いでいます。決して他人事にせず、冬の災害への備えと、いざというときの対処方法について知識を深めましょう。

●ご家庭での備えと心がけ

- ・気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは外出を避けましょう。
- ・停電に備えて懐中電灯、携帯ラジオ、電気を使わない暖房器具などの準備をおきましょう。
- ・F・F式暖房機の給排気口が雪でふさがれないよう確認しましょう。
- ・外出できない状況に備えて食糧や飲料水などを備蓄しておきましょう。
- ・屋根への積雪は、落雪によるケガや事故、避難経路の断絶などを招くおそれがあります。また、冬季に地震が発生すると、家屋倒壊の要因にもなります。屋根の積雪は取り除くようにしましょう。
- ・暴風雪の中を除雪車両や緊急車両が往來することがあります。目立つ服装であっても非常に危険を伴いますので、視界が悪いときの外出は避けましょう。

●やむを得ず車で外出するとき

- ・道路状況に応じた無理のない運転を心がけましょう。
- ・冬期間は天気の急変で車が立ち往生する可能性があるため、防寒着、長靴、手袋、スコップ、スノーヘルパー、牽引ロープなどを車に常備しておきましょう。

道内道路情報サイト・インフォメーションダイヤル	
北海道防災情報システム	http://www.bousai-hokkaido.jp
北の道ナビ	http://northern-road.jp/navi/
道路交通情報センター インフォメーション ダイヤル	北海道地方・札幌方面 ☎ 050-3369-6601
	北海道地方高速情報 ☎ 050-3369-6760
	北見方面 ☎ 050-3369-6654
	釧路方面 ☎ 050-3369-6653
	旭川方面 ☎ 050-3369-6652
	函館方面 ☎ 050-3369-6651
携帯短縮ダイヤル (携帯電話・PHS専用) ☎ #8011	

- ・十分に燃料があることを確認するとともに、万一に備えて飲料水や非常食を用意しましょう。
- ・危険を感じたら、無理をせず最寄りの「道の駅」や「コンビニエンスストア」「ガソリンスタンド」などで天気の回復を待ちましょう。
- ・天候の状況によっては「避難所」が開設されます。天候の悪化が予測されるときは「避難所」を利用してください。

●吹雪で車が動けなくなったとき

- ・大雪や吹きだまりなどにより車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤル(短縮ダイヤル#9910)やJAFなどのロードサービス、近くの人家などに救助を依頼してください。また、ハザードランプを点灯させ車が目立つようにしてください。
- ・避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防(119番)や警察(110番)に連絡してください。エンジンは切る。マフラーが雪に埋まると、排気ガスの逆流で一酸化炭素中毒の危険性があります。やむを得ずエンジンをかけるときは、マフラーの周りをこまめに除雪し、窓を少し開けて換気を行ってください。
- ・車を置いて避難するときは、除雪や救助活動の妨げとならないよう、連絡先を書いたメモなどを目立つところに置き、車の鍵は付けたままにしておきましょう。

●警報が発表されたら注意を

＜暴風雪警報＞
平均風速がおおむね20メートルを超える暴風雪(地吹雪)によって、重大な災害が発生するおそれがあると予想された際に発表されます。

＜暴風雪特別警報＞

数十年に一度の強さの低気圧により、風速が30〜40メートル以上にもなる暴風と雪で甚大な被害が生じることが想定される場合に発表されます。

＜大雪特別警報＞

数十年に一度の積雪がある状態で、さらにまとまった降雪があると予測される場合に発表されます。

問い合わせ先

総務課庶務グループ
☎ 76-2151 (内線208)



▲平成22年1月の大雪の様子

2017 津別ウッドクラフト展

～最優秀作品&優秀作品紹介～

今回が最後となる津別町の木工作品展「2017 津別ウッドクラフト展」に、町内外から力作が寄せられました。その中から、審査会で選ばれた部門別の最優秀作品と優秀作品をご紹介します。
※最優秀賞の3作品は、平成30年3月まで木材工芸館に展示されています。

大人の部 最優秀賞
「スマホスピーカースタンド」
中根 和広さん (神奈川県山北町)

【講評】スマホで手軽に音楽を聴く時代、木のボックスで反響・増幅させ、ワンランク上質な音が楽しめるスピーカーです。服のポケットに入れて持ち歩ける小型軽量タイプ。どれもがもらって嬉しい優れたデザインであることが評価されました。



大人の部 優秀賞
「エリマキの髪飾り」
瀧口 健吾さん (釧路市)

【講評】黒髪を束ねた髪を美しく飾るオリジナリテイアふれるデザインにまとめられています。エリマキの材質を生かした木彫技術とシックなツヤ、まさに芸術です。



大人の部 優秀賞
「おにぎりのガラガラ」
川崎 忍さん (京都府亀岡市)

【講評】手にしっとり吸いつくような感触は、赤ちゃんの肌ざわり。収められている箱は、からくり仕掛けのロック機能付。子どもの誕生を祝う想いがいっぱい込められた贈り物になりそうです。



(小学5年生以上)

子どもシニアの部 最優秀賞
「万年カレンダー」
石原 裕羽さん (津別町)

【講評】少ない部品構成で、シンプルに使える万年カレンダー。の温かみ、木を感じながら一日がはじめる優しいデザインです。



(小学4年生以下)

子どもジュニアの部 最優秀賞
「森の家族」
亀井 颯太さん (津別町)

【講評】木の枝や木材を加工して組合せ、虫や動物の特徴を上手に表現しています。家は、シンプルに力強くまとめられ、チップを屋根葺きに用いるなど、素材の特徴を生かした構成が見事です。



子どもジュニアの部 優秀賞
「だいすき♡クマヤキ」
兼平 陽季さん (津別町)

【講評】津別の郷土食とも言える全国的に知名度が高まってきているクマヤキの魅力を、釣りゲームでも楽しもうという、郷土愛あふれる作品になっています。



子どもシニアの部 優秀賞
「鍵掛けBOX」
松木 翼さん (津別町)

【講評】大切な鍵がコンパクトにたくさん収納できます。ひもの使い方もおしゃれです。



子どもジュニアの部 優秀賞
「木のとけい」
安坂 晴也さん (津別町)

【講評】球、丸棒、▽、□、長方形、大小の形のものをバランスよく飾り付け、木材の異方性(組成する組織に方向性があること)を上手に表現しているところが見事です。



子どもシニアの部 優秀賞
「木の迷路」
廣瀬 尠斗さん (津別町)

【講評】楽しみながら手の運動機能を高め、脳を活性化させることができるゲームとして使えますね。



地方創生の 取り組み 2

管内人口減少率 ワーストワンの 返上を目指して

先月号より地方創生事業の取り組み状況を報告しておりますが、なぜ今、地方創生が重要政策となっているのでしょうか。地方分権が叫ばれてから約20年になります。都市と地方の格差は拡大の一途を辿っています。今、地方は自らの生き残りを賭けて、知恵を搾り、具体的な行動を起こし「小さいながらも輝く町」を官民協働で創らなければ、疲弊の一途と成りかねないからです。「ふるさとを守り、次世代へ引き継ぐ」それが地方創生の取り組みです。

複合庁舎建設と まちなか再生

まちなか再生で重要となる施策は賑わいを取り戻すことです。そのためには多くの人、出来るだけ多くの時間留まる仕組みが必要となります。それは用事を足すことができる施設がいくつあるか。「ついでに」がどれだけ充実しているかが鍵となります。役場庁舎が賑わいの拠点となることは考え難いですが、ついでに寄る場所には十分に成り得ます。現行役場周辺から国道に面する土地までの一体的開発が出来れば、まちなかの姿は大きく変わることになります。今後は町民が使いやすい庁舎周辺開発を第一に施設配置計画（ゾーニング）案を煮詰めていきます。

アンケート調査 から見えること

町ではまちなか再生に係るアンケートを今年の8月に実施しています（対象千人、回答率28・3%）。その中でまちなかに欲しい機能という問いに買物環境の充実が多く挙げられていました。

具体的には特産品の販売所（アンテナショップ）、ドラッグストア、大型スーパーなど。また公共的施設では図書館、休憩や歓談ができるスペース、バスターミナルに比較的高い要望がありました。これらの回答から、日常生活出来るだけ町内で済ませたい。ワンストップで用事を済ませたいなどのニーズがあることがわかります。

また、新庁舎に求めるものとして「災害時の防災拠点」が半数以上、「広い駐車場、子育て世代、高齢者、障がい者への配慮」に約4割の方が必要と感じています。これらのアンケート結果は町のホームページと役場ロビー、中央公民館ロビー、さくらさん館にて閲覧可能です。



▲役場ロビーの閲覧用アンケート結果

地産外消で 稼ぐ町づくりを

国道240号は一日に4千台の交通量があります。これを活かして、通過車両に寄ってもらえる仕掛けと、町でお金を使ってもらう仕組みをつくりたい。その取り組みとして特産品開発とそれを購入できる（仮称）つべつマルシェの立上げがあります。

マルシェの運営は純民間組織の（仮称）津別まちづくり会社で行うことを基本とし、その収益がまちづくりへ再投資される持続可能な仕組みを目指します。

そのため今年度は、特産品資源の掘り起こしとして事業者へのヒアリングを実施しています。また翌年度は、試験的に既存施設を利用しマルシェを仮オープンさせる予定です。

空き家・空き店舗 の活用推進で 新しい価値を

まちなか再生では、新しい施設建設が焦点になりがちですが、既存の空き家・空き店舗の利活用も重要な政策となります。

ます。これらの有効活用で起業支援や移住者支援の拠点（仮称）移住総合案内人の設置を行ないます。今年度は、空き家等に新しい価値を生み出す活動（エリアリノベーション）として起業希望者などを対象にワークショップを開催中です。



▲ワークショップの様子

団体向け出張説明会も 対応します

今後は住民の皆様との意見交換の機会を作りたいと考えておりますが、各種団体向けに担当員が参り「まちなか再生」の取り組みをご説明する「出張説明会」も承りますので、お気軽にご相談ください。団体の種別は問いません。まずは、希望の日時や人数など、ご連絡ください。

早期の作業にご理解を

除雪の出動基準は概ね10cmとして、**早期3時**ころから出動します。騒音や振動でご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いします。

路上駐車はやめて

路上駐車は、除雪作業への支障ばかりではなく、交通事故につながるおそれがあります。絶対しないでください。故障などでやむを得ない場合は、除雪車やほかの車に分かるような措置を取りましょう。そ

してできる限り速やかに移動してください。 ※「路上駐車」は法律で禁止行為とされています（自動車の保管場所の確保等に関する法律：三月以下の懲役、又は二十万円以下の罰金）。

道路に物を置かないで

自宅や車庫出入口に車両用スロープ台や看板用ブロックなどを置かないでください。作業の支障や事故の原因となります。

歩道に雪を出さないで

車道や歩道に出された雪がよく見られます。車道や歩道に雪が出されると、わだちが生じてハンドルが取られたり、歩行者（多くは子どもやお年寄り）が車道を歩かざるを得ないなど、危険な事態につながります。 ※「道路への雪出し」は法律で禁止行為とされています（道路交通法：三月以下の懲役、又は五万円以下の罰金）。

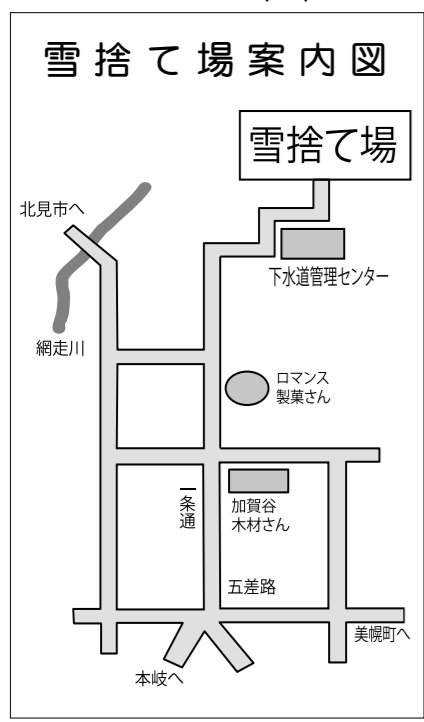
除雪車に近づかないで

除雪では常に「安全」を意識して作業を行っていますが、除雪車は音も大きく、後方などに死角が多いことから大変危険です。絶対に近寄らないでください。特に子どもに対するご指導をお願いします。

また、排雪のときに除雪車に向けて雪を出すこともおやめください。除雪車に近づくことになり、大変危険です。ご家庭や事業所敷地内、または指定の雪捨て場（場所は左図のとおり）に搬出してください。

除雪に関する問い合わせは

- 国道に関すること
北海道開発局網走開発建設部北見道路事務所
☎0157-362281
- 道道に関すること
オホーツク総合振興局網走建設管理部事業課
☎0152-410742
- 町道に関すること
役場建設課 ☎76-2151
除雪センター ☎76-2739



町では皆さんのご意見やご要望を念頭に、安全で迅速、効率的な除排雪を行っています。しかし、行政だけの除雪には作業に限界があり、町の方一人ひとりのご理解と地域ぐるみの協力が不可欠です。いよいよ除雪のシーズンの到来です。次のことについて、今年も皆さんのご協力をお願いします。

まちづくりの功績に感謝を込めて
平成29年度功労者・善行者表彰式

11月3日の文化の日、平成29年度津別町功労者・善行者表彰式が、中央公民館において執り行われました。

今年度は、功労者（自治、社会福祉、産業開発、消防）表彰を10氏、善行者表彰を1氏1法人が受賞し（受賞者の詳細は広報11月号に掲載）、佐藤多一町長から一人ひとりに表彰状と記念メダルが贈られました。続いて鹿中順一町議会議長、北所寿志雄町表彰審議委員会委員長より、町の発展や振興に多大な貢献をされた方々の功績を称える祝辞があり、受賞者を代表して白馬康進さん（自治功労者）が謝辞を述べられました。



▲前列左から、中川英一さん、石川勝夫さん、佐藤町長、白馬康進さん、細川サチ子さん、後列左から丸玉木材津別工場長・松岡道雄さん、近藤益夫さん、中村善徳さん、近藤弘和さん、近藤雅浩さん、細川隆さん、有岡與一さん

津別の物産が大集合！
2017つべつ産業まつり開催

実りの秋の恒例イベント「2017つべつ産業まつり」（主催 つべつ産業まつり実行委員会）が、10月29日、さんさん館一帯と町道105号線の一部を会場に開催されました。



▶野菜、シジミ貝直売に行列

開会式に続いて、地元産野菜の直売や網走漁協、西網走漁協によるシジミ貝、鮭ハツの塩焼き販売などが行われ、多くの人が列に並びました。他にも人気のいも・玉ねぎ詰め放題や米、砂糖等特価販売のタイムサービス、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会など、お得な企画が目白押し。ステージでは山鳴太鼓保存会による迫力ある太鼓演奏、さんさん館ホールでは津別中学校吹奏楽部による演奏も行われ、来場客は秋の一日を楽しみました。

町有林オフセット・クレジット
購入団体に町から感謝状を贈呈

「平成29年度津別町町有林オフセット・クレジット（J-VER）感謝状贈呈式」が、10月24日、林業研修会館で行われ、出席4団体（北見市玉葱振興会特別栽培部会、北見市こだわり野菜部会真白栽培グループ、北海道アルバイト情報社、生活協同組合コープさっぽろ）に佐藤町長から感謝状が贈られました（今年度感謝状贈呈先は7団体）。

J-VERは、国内の温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトにより削減・吸収された温室効果ガスを環境省が認証し、クレジットとして発行される制度で、津別町の町有林は平成22年に同プロジェクトの認証を受けています。環境活動に取り組む企業等が排出した温室効果ガスについて、クレジット購入により埋め合わせし、津別町の森づくりに支援いただいています。



▲左から(株)北海道アルバイト情報社北見営業所・江戸城治所長、北見市こだわり野菜部会真白栽培グループ・田中茂樹副部会長、佐藤町長、北見市玉葱振興会特別栽培部会・田中知行部会長、生活協同組合コープさっぽろ・外川雅喜北見地区本部長

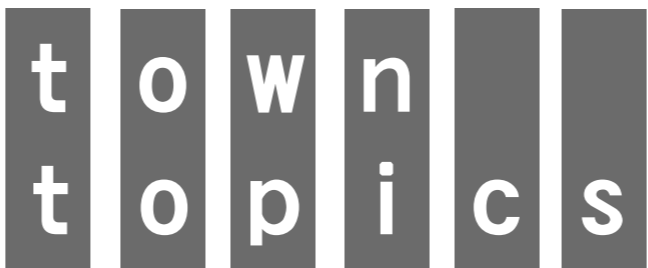
ホームステイ、高校通学で異文化に触れる
青少年海外研修派遣事業帰町式

11月2日、津別町青少年海外研修派遣事業によるニュージーランド研修の帰町式が行われ、派遣された津別高校の生徒が、佐藤町長らに研修修了の報告を行いました。

10月13日から13日間、オークランド市内でホームステイをしながら高校通学プログラムなどに参加した生徒たちは、「相手の言葉（英語）を理解する力が足りないと感じたが、目標としていたことはできた」、「食をテーマに研修に臨み、日本食の良さを再発見した」、「ホームステイ先のホストファミリーが親切だった」などと、それぞれ印象に残った事柄を話しました。



町長からは、「違う文化と接した経験を、今後に生かしてください」とアドバイスがありました。



まちのわだい

入院患者を火災から守る
津別病院で避難訓練

秋の火災予防運動期間中の10月24日、津別病院で避難訓練が行われました。

訓練は1階ごみ置き場から出火したという想定で行われ、非常ベルが鳴る中、職員が入院患者に見立てたダミーを担架や車椅子で次々に運び出し、安全な場所まで避難しました。

参加者はてきぱきと動き、想定時間内で訓練を終了。津別消防署の笠川署長からは、「皆さん真剣でよかったですと思います」と合格点の講評がありました。



津別産の食材を子どもたちに
肉牛振興会が和牛肉寄贈

津別町肉牛振興会（迫田浩司会長）から町教育委員会に、津別町産和牛肉30kgの寄贈があり、10月30日、宮管教育長に目録が贈られました。



▶宮管教育長（左）と津別町肉牛振興会・北野淳志副会長

肉牛振興会員が生産した津別和牛を学校給食に提供することで、子どもたちに酪農に対する理解を深めてもらい、食育に貢献したいとの思いから毎年実施されているものです。

寄贈された牛肉は、全て地場産物の食材を使用する「オール津別食材による給食」の日（11月実施）に、牛井として提供されました。

まちバスの車体側面に掲示
交通安全標語ステッカー寄贈



11月7日、津別町交通安全協会（柳瀬輝彦会長）から、まちバス掲示用交通安全標語ステッカーが寄贈されました。

ステッカーには「第25回交通安全に関する標語コンクール」小学生の部・最優秀賞「ゆずり合う 優しい心で 運転を」（現・津別中学校1年 植松歩有子さん）、中学生の部・最優秀賞「ドライブバー あせる心に プレーキを」（現・津別中学校3年 迫田夢人さん）の標語がそれぞれプリントされており、交通安全啓発に役立てられます。

こどもステージとパフォーマンスショーに拍手喝采
じどうかんフェスタ2017（第10回）開催

10月21日、『じどうかんフェスタ2017』が、児童館つべつんで開催されました。

幕開けの「こどもステージ」では、児童館・つべつ児童クラブの子どもたちが、竹馬、一輪車、こまなどで練習成果を披露。最後は息の合ったバンブーダンスで締めくくりました。

続いてタイチ・ナカムラさんによるパフォーマンスショーが開演し、パントマイム、マジック、バルーンなど多彩なパフォーマンスで会場を沸かせました。



▶息の合ったバンブーダンスを披露

地域の皆さんから信頼される職員に

伊東 勇生 さん



いとう ゆうきさん／平成2年3月生まれ、北見信用金庫津別支店勤務

青春

くろーずあつぷ

北見信用金庫に勤めて6年目の伊東勇生さん。今年4月からは、津別支店の渉外係として奮闘しています。
北見市生まれの伊東さんは、北見緑陵高等学校から札幌学院大学人文学部へ進学します。大学卒業後は地元に戻って働きたいとの思いから、就職先に北見信金を志望しました。
「津別支店への赴任は初めてですが、祖父が住んでいたのです。子どものころに何度か来たことがあ

ります。津別の街並みも記憶にあります。」と笑顔を見せます。
渉外係は顧客を訪問する機会が多いため「地域の催しなどにも積極的に参加して、皆さんに親しまれ信頼していただける職員になれるよう努力しています」と仕事への意気込みを話していました。
高校時代まで野球部の強打者として活躍したスポーツマンで、今はプロ野球観戦とドライブが趣味だそうです。

温故知新

【476】

民生委員児童委員として地域福祉に貢献

細川 サチ子 さん



ほそかわ さちこさん／昭和18年7月、津別町生まれ／74歳／旭町在住

「今から思えば、もったいなくすればよかった、ああすればよかったと考えることもありすが、皆さんから祝福していただき感謝しています」と、民生委員活動を振り返るのは、平成29年度津別町功労者・善行者表彰において、社会福祉功労賞を受賞された細川サチ子さん。
平成16年12月に津別町民生委員児童委員の委嘱を受けて以来、昨年11月に任期を終えるまで、4期12年にわたり地域福祉の充実のために尽力されました。また、平成18年からの6年間は、併せて人権擁護委員としての活動もされています。

津別町生まれの細川さんは、津別高等学校を卒業すると実家の中島自動車整備工場で事務の仕事を手伝います。その後、21歳で結婚し一女を授かりました。主婦として家庭を守りながら、育児に手がからなくなると、結婚前に習った裁縫の腕を生かし、町内の洋品店からの依頼に応じてセーラー服や各種制服などを仕立てていました。

民生委員委嘱の話があったのは、細川さんが61歳のとき。民生委員は、地域の援助を必要としている人から相談を受け、役場などと連携しながら問題解決の手伝いをします。「家族の後押しもあって、何も分からないまま委嘱をお受けしました」と、当時を思い返す細川さん。「研修後、初めての訪問先だった独り暮らしのおばあさんに受け入れられ、いろいろとお話を聞くことができました。そのときに、なんとかやっていきそうかなと思ったことを覚えています」。

12年間の民生委員活動で実感したことは、相手の話をよく聞くことの大切さと、無理に入り込みすぎないこと。また、「外出することが少なかった私が、民生委員仲間をはじめ多くの方と知り合えたことも、活動を続けさせていただいたおかげと感謝しています」。

「献血」に皆さんのご協力をお願いします！

12月は、移動献血車「ひまわり号」が2日間来町します。ご都合の良い日に、津別町の皆さんの温かいご協力をお願いします。



	12月14日(木)	12月15日(金)
9:30～11:30	役場議事堂前	役場議事堂前
13:00～15:00	役場議事堂前	丸玉木材前(達美工場)
15:30～16:30	ファッションハウス いしばし前	津別高校前

☆当日献血にご協力いただいた皆様には、津別ライオンズクラブからプレゼントがあります。

《献血の服薬条件が緩和されました》高血圧、中性脂肪やコレステロール、通風、アレルギーの治療薬を服薬していても、状態が安定していたら献血が出来るようになりました。

問い合わせ先 保健福祉課健康医療グループ ☎76-2151(内線231)

良眠をうながす食事って!?

近頃の日常生活は、眠りを阻害するものが氾濫しています。寝る前にスマホやパソコンの光をあびないように、という話はよく聞きます。



- 《食事から良眠をうながすには》
- ◎良眠ホルモンのセロトニンの材料となる牛乳、チーズ、大豆製品、バナナ、ナッツや肉、魚を朝食、昼食で食べる。
 - ◎夕食は揚げ物などの消化の悪いものを避ける。
 - ◎お酒は安眠を妨害する。
 - ◎カフェインも夕方は摂らないようにする。カフェインの多いもの:玉露、コーヒー、紅茶、栄養ドリンクなど
- 夜の眠りにも影響する朝食・・・
1日3食、食べることを大切にしてくださいね。

野菜を食べよう、1日350g!
野菜を知ろう:先月の野菜はヤーコンでした。今月も近年に普及した野菜です。ほろ苦さがあり、食物繊維が豊富です。抗酸化作用があり、老化を予防するとされています。ヨーロッパ原産でアンディーブとも呼ばれる野菜は?

暮らしを支える 税 国税電子申告納税システム・イータックス(e-Tax)のご利用を

自宅でパソコンを利用して国税の申告、納税等を行うことができるイータックス(e-Tax)を始めてみませんか。手続きについては次のとおりです。

- ①電子証明書(住民基本台帳カード【※】及びマイナンバーカード)を読み込むICカードリーダーライター(電器店等で3000円程度)を用意してください。
 - ②開始届出書を提出し、利用者識別番号等取得してください(開始届出書は、e-Taxホームページから提出することができ、利用者識別番号等がオンラインで発行されます)。
 - ③国税庁ホームページにアクセスし「確定申告書作成コーナー」で初期登録、そのまま申告データを作成し、e-Taxへ送信し電子申告を終了します。
- 詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。
※住民基本台帳カードの電子証明書が有効期間満了により失効している場合、マイナンバーカードの交付(無料)を申請いただく必要があります。交付まで約1カ月お時間をいただきますので、余裕を持って申請してください。
- 〈e-Taxホームページ〉
<http://www.e-tax.nta.go.jp>

お知らせ

information インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

企画グループ ☎ 76-2151
FAX 76-2976

「水道料金等改定」 答申される

水道・下水道運営審議会（濱端隆一会長）に諮問をしておりました水道・下水道料金等の改定について、平成29年10月26日付けにて同審議会から町長へ答申書が提出されました。

答申では、水道・下水道料金、し尿処理手数料について維持管理費用を料金等収入で賄えている状況から現行通りと

し、個別排水使用料については維持管理費用を使用料収入で賄えないことから20%増の改定が妥当とされました。

また、水道基本水量の見直しや、生活弱者への料金減免制度については、今後取り組むべき課題として提言されています。

町では、この答申を受けて12月の議会にて個別排水使用料を20%増とする改正条例を提出し、可決された後、使用者への説明会を開催する予定です。

お問い合わせ先
水道グループ
☎ 76-2151
(内線247)



▶答申書を提出する濱端会長（右）

発達障がい理解促進 パネル展の開催について

発達障がいについて勉強してみませんか？ 分かりやすい解説が書かれているパネルを展示致しますので、お気軽に足をお運び下さい。

期間 12月18日～24日
場所 中央公民館
ロビー2階 展示室

お問い合わせ先
保健福祉課
介護福祉グループ
☎ 76-2151(内線234)

冬季町民スポーツ行事の ご案内

次の日程で冬季町民スポーツ行事を開催します。

幼児・一般（高校生含む）は当日の申し込みでも構いませんので、多数の参加をお待ちしています。

◎スケートイベント
平成30年1月27日（土）
午前9時～正午
津別小学校スケートリンク
※今回のスケートイベントは、バンクーバー五輪に出場した

2017北の地域住宅賞 西町団地が大賞を受賞

北海道と市町村などで構成する北海道地域住宅協議会は、2017北の地域住宅賞を選定し、西町団地が大賞に当たる知事賞を受賞しました。同協議会は、地域活性化の観点で模範になる公住団地を表彰しており、11月16日に北見市で表彰式が行われました。

知事賞を受賞した西町団地は、暖房設備に、地域資源である木質ペレットを燃料とする集中暖房方式を採用することにより、エネルギーの地域循環を図ったことが評価されました。



むし歯ゼロのお友だちを 紹介します

10月24日に実施した3歳児健診で、むし歯ゼロのお友だちを紹介いたします。

土山 豊くん（豊永）
金一 晴己くん（木樋）
溝口 来希くん（旭町）
大川 真叶くん（共和）

お問い合わせ先
保健福祉課
健康医療グループ
☎ 76-2151
(内線332)

12月は「町道民税」「介護保険料」第4期、「国民健康保険税」「後期高齢者医療保険料」第7期の納付月です。

■納付期限は12月26日（火）です■

※口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。

お問い合わせ先 税務収納グループ ☎ 76-2151
税務担当(内線 220、221) 収納担当(内線 218)

吹雪の時は家庭で「ゴミを 保管してください

吹雪などでゴミ収集ができない状況の時は、ゴミステーションには出さないで、家庭で一時保管し、次の収集日に出すようにしてください。

お問い合わせ先
住民企画課
住環境グループ
☎ 76-2151
(内線217)

交通安全情報

あおり運転は重大事故につながります

住民企画課
住環境グループ

最近、「あおり運転」という言葉をニュース等でよく耳にします。あおり運転とは、車間距離を詰めて異常接近、追い回し、幅寄せなど、相手をいかくしたり、嫌がらせをする運転のことです。今、あおり運転をするドライバーが増えており、また、あおり運転を受けた被害者と前方・後方を走行する第3者の悲惨な交通事故も発生しています。

あおり運転の被害に遭った時は、

- ・挑発に乗らない
- ・降車してきたら、窓を開けない、ドアロックをする
- ・近くの安全な場所に退避する
- ・不安を感じたら110番通報を心がけ、冷静に対処、自分の運転に集中しましょう。

今年も残り一か月です。降雪により路面状況が一変し、交通事故の多発が心配されます。気を引きしめて安全運転を心がけてください。

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会又は警察署にお問い合わせください。

年末における犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり

安全で安心な年末を送り、希望に満ちた新年を迎えるため、次のことに気をつけて犯罪被害や交通事故に遭わないようにしましょう。

- ◎振り込め詐欺の被害防止
「名義を貸して」「ATMで医療費を還付する」「携帯電話を持ってATMへ」等と言われたら詐欺です。
- ◎女性の犯罪被害防止
夜間の一人歩きは極力避け、人通りが多くて明るい道を通るようにしましょう。
- ◎空き巣狙いの被害防止
短時間の外出でも必ず鍵をかけましょう。
- ◎スリップ等による交通事故の防止
スリップ事故の原因となる急発進、急ブレーキなど、急のつく運転はやめ、慎重な運転を心掛けましょう。

北海道後期高齢者医療広域 連合からのお知らせ(意見募集)

北海道後期高齢者医療広域連合では、下記の計画の策定にあたり、次のとおり広く住民の皆様からご意見を募集します。

【募集案件】
・北海道後期高齢者医療広域連合第3次広域計画（原案）
・北海道後期高齢者医療広域連合保健事業実施計画（第2期/原案）

【募集期間】
平成29年11月29日～12月28日

【原案及び募集要領の閲覧先】
11/29から北海道後期高齢者医療広域連合ホームページに掲載。
(HP) <http://iryokouiki-hokkaido.jp/hotnews/detail/00000225.html>

お問い合わせ先 北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601

ネット写真を売れば儲かる!?

情報商材等の購入をもちかける事業者にご注意

在宅で副収入を得たいと思いませんか？ ネット検索した「あなたの写真が今すぐお金に変わる」「月収200万円以上」と書いてある広告を見つけた。登録料10万円のところ、今だけ会員特別価格2万円で情報商材が手に入り返金保障もあるという信用できるか。

Q 撮影した写真をインターネット上に載せ販売し、簡単に収入が得られるとうたう事業者に関する相談が増えています。他の商品やサービスなどを購入するよう執拗に勧誘し、支払いを迫られ多額の負債を抱え込むことになったケースもあります。「返金保障」の記載があっても返金されない場合が大半です。副業サイトで紹介される仕事は、高額な契約をさせるための入り口に過ぎないことが少なくありません。「うまい話」には十分注意しましょう。

A ◎消費生活のご相談
美幌町消費生活センター
☎ FAX 72-0366
月々金曜日(祝祭日を除く)
午前10時～午後4時
※12月30日～1月8日休業

産業振興課
商工観光グループ
☎ 76-2151
(内線 258)

歳末火災防止特別警戒運動

12月22日から12月31日までの10日間

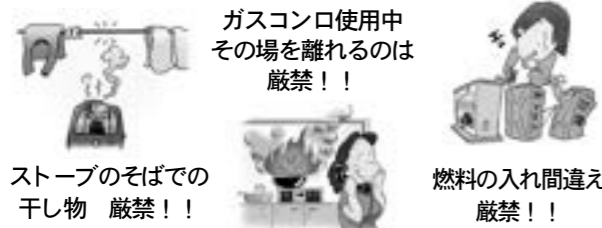
全国統一標語

『火の用心
ことばを形に
習慣に』



歳末火災防止運動期間	12月22日～31日	広報車による町内啓発広報
サイレン吹鳴	12月26日～30日	午後7時00分
歳末特別警戒運動期間	12月26日～30日	消防団員による町内巡視 午後8時～午後10時

あわただしい年の瀬が近づいています。火災を無くすため、お出かけ前やおやすみ前には火の元の確認をお願いします。



お問い合わせ先 津別消防署 ☎76-2189

北海道電力からのお願い ほくてん

○今冬は、電力の安定供給に最低限必要な供給予備力3%以上を確保できる見通しですが、お客さまにおかれましては、引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力いただきますようお願いいたします。

○詳しくは、ほくてんホームページをご覧ください。



ほくてん節電 検索

『冬の暴力追放運動』

《ねらい》

暴力団の根絶によって社会と経済活動の健全な発展と青少年の健全な育成を図り、安全で安心な北海道を実現する。

《実施期間》

平成29年12月15日(金)から
平成30年1月14日(日)

《運動の重点目標》

- ・暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
- ・少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化

問い合わせ先

(公財)北海道暴力追放センター北見支局
☎0157-61-5982

平成29年度 自衛官等募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(1次)
自衛官候補生(男女)	18歳以上 27歳未満	年間を通じて行っています。	12月9日(土)美幌 12月10日(日)帯広
高等工科大学生徒	推薦 17歳未満の中卒(見込含)男子※	11月1日(水)～12月1日(金)	平成30年1月6日(土)～8日(月)の内1日
	一般 17歳未満の中卒(見込含)男子	11月1日(水)～平成30年1月9日(火)	平成30年1月20日(土)北見

※推薦枠の応募には中学校長等の推薦が必要です。

詳細 自衛隊北見地域事務所 ☎0157-23-6826
募集コールセンター(受付時間 12時～20時)
フリーダイヤル ☎0120-063-792
ナビダイヤル ☎0570-045-818(携帯電話)

「空き家等情報登録制度」について

町内の空き家や宅地の有効活用のため、ぜひ「空き家等情報登録制度」を活用してください。

【空き家や宅地をお持ちの方へ】

町内にある次の物件が登録できます。
一戸建ての空き家、宅地として利用できる土地、空き店舗(事務所)を町のホームページに物件登録します。

【空き家や宅地を探している方へ】

町内で上記物件を探している方は、登録していただくことで新しい物件が登録される都度、情報提供します。

【ご注意】なお、町は情報提供を行うのみで、物件の貸借や売買のあっせん、仲介は行いません。貸借や売買に係る協議や契約、またトラブルが生じた場合の対応は当事者間で行っていただきます。

問い合わせ先 産業振興課商工観光グループ
☎76-2151(内線258)

平成28年度 財政健全化判断比率及び資金不足比率の公表について

公表する内容 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、毎年度「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受け、その意見をつけて議会に報告するとともに、これらの比率を公表することが義務付けられています。公表する比率は、「健全化判断比率」の「1.実質赤字比率」、「2.連結実質赤字比率」、「3.実質公債費比率」、「4.将来負担比率」の4つの指標と「5.資金不足比率」です。

津別町の健全化判断比率と資金不足比率

平成28年度決算に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率は下表のとおりで、すべて基準を下回りました。

健全化判断比率の状況(平成28年度)

区分	(単位:%)			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
津別町	—	—	3.7	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

資金不足比率の状況(平成28年度) (単位:%)

区分	(単位:%)		
	上水道事業会計	簡易水道事業特別会計	下水道事業特別会計
津別町	—	—	—
経営健全化基準	20.00	20.00	20.00

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

《健全化判断比率の4指標と資金不足比率が表しているもの》

1. 実質赤字比率 町の一般会計の赤字の程度を指標化したもの。
 2. 連結実質赤字比率 町の全ての会計の黒字や赤字を合計して、町全体の会計の赤字の程度を指標化したもの。
 3. 実質公債費比率 町のその年の借金返済額もしくは借主に準ずるものの支払額を合計して、一般会計の負担の程度を指標化したもの。
 4. 将来負担比率 一般会計の借金残高や特別会計等の借入金残高に対する今後の一般会計の負担見込額などを合計して、将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したもの。
 5. 資金不足比率 公営企業(上水道事業等)の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化したもの。
- 津別町の平成28年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも基準を下回っています。しかし、依然として財政状況は厳しく、町としてもより一層の健全化に向けた財政運営を行っていくこととしています。

問い合わせ先 住民企画課財政グループ ☎76-2151(内線311)

地域おこし協力隊の 活動の 思い出

49
つづいて一年



須藤 峻

1987年生まれ 釧路市出身
ネオフォーク/グラフィックデザイナー
http://www.neofolk.jp

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだことを感じました。

あおいおにアートコミュニティの一員になり早一年。また津別町に引越してきて一年を迎えようとしています。シゲチャンネル、道の駅、そしてクマヤキと地域のアイコンが活気づく相生・津別町にデザインの手力や更なるまちおこし、まちづくりの提案や制作を担うべく着任しました。クマヤキをはじめ、津別町ふるさと納税カタログや一味唐辛子「朱乃一振」のパッケージや冊子、町や津別で起業されている方々とのデザインの創出を進めていくことで、地域のデザイン制作ローカルデザインが津別の色や個性、地域ブランディングに繋がってゆくのを実感し様々なご意見や感想を日々勉強させていただき、より良いデザインワーク/プロデュースワークでお役に立てるよう邁進して参りたいと思います。

お店・事業・企画・商品をお手伝いいたします！

創ってみたい、商品や店舗はあるがパッケージやチラシ・販売促進におけるデザインに悩んでいる方、是非一度ネオフォークにご相談頂けたらと思います。デザインのチカラでより良いものづくり、事業展開のお力添えをさせていただきます。

デザイン・企画制作を行っているわれわれネオフォークですが、もう一つの側面として使われなくなった廃材や、海や森や川からの採集物・漂流物を素材として家具や雑貨、生まれてから死ぬまで使われる「ものづくり」を行い、販売の準備を進めております。

また「相生原人祭」などユニークな催しも企画し、私たち自身もここ津別町相生から独自のカルチャーを発信し、様々な人が集い交流できる地域になっていけたらと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いたします！

年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222、223

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除・法定免除）、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除等これらの期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める（追納）ことができます。

ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。追納は、古い月のものから納付することとなりますが、次の点にご注意ください。

- ・一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。
- ・「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

《追納の申し込み先》

北見年金事務所 ☎ 0157 - 25 - 9635

《国税庁からのお知らせ》

公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下（※1）であり、かつ、その公的年金等の全部が源泉徴収の対象となる場合において、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下であるときは、所得税及び復興特別所得税の確定申告は必要ありません。

- 所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告をする必要があります。
 - 確定申告書には、マイナンバーの記載が必要になります。マイナンバーを記載した申告書等を提出する際は、マイナンバーカードなどの本人確認書類を提示又は写しの添付が必要です。
 - 確定申告書の作成に当たっては、復興特別所得税の記入を忘れずをお願いします。
 - 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」は、画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書を作成することができますので、是非ご利用ください。
 - 公的年金等に係る雑所得以外の所得があり、その所得金額が20万円以下で所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことはお住まいの市区町村にお尋ねください。
- （※1）複数から受給されている場合は、その合計額です。

【税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス www.nta.go.jp】

ヘルプマークへのご協力をよろしくお願い致します

平成29年10月より北海道において、障がい等により援助や配慮を必要としても外見からは分からない方に対して、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなることを目的として「ヘルプマーク」が導入されました。津別町においても配布を開始いたしますので、ヘルプマークをお持ちの方に対するご配慮をよろしくお願い致します。

また、ヘルプマークが必要な方は下記の窓口までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先 保健福祉課福祉担当 ☎ 76 - 2151 (内線 234)



ヘルプマーク

《対象者》

身体障がい、精神障がい、知的障がい、発達障がい、内部障がいのある方、難病の方、妊娠初期の方などであって外見からは援助や配慮を必要としていることが分かりにくい方

成人式を1月7日に行います

対象者 1997（平成9）年4月2日生まれ～

1998（平成10）年4月1日生まれの方

日時 平成30年1月7日（日）※成人の日の前日

受付 午後1時～ 開式 午後1時30分

場所 津別町中央公民館 講堂



申込み 案内状の届いていない方で、参加を希望される方は12月8日（金）までに中央公民館へお申し込みください。

問い合わせ先 中央公民館 ☎ 76 - 2713

ファミリースキー場の利用について

利用期間 平成30年1月6日～3月上旬

※ 気象状況により変更になる場合があります。

▼ 利用時間（リフト運行時間）

1月6日～1月15日 (冬休み期間中、 下側リフトのみ運行)	午前10時～午後4時
1月16日からの平日 (月曜～金曜日)	午後3時～午後7時
土曜・日曜・祝祭日	午前10時～午後4時

《お互い譲り合い、楽しく利用しましょう！》

※ スキー連盟などの夜間事業が行われる日は、午後9時まで運行します。
(利用者の方は時間厳守願います)

問い合わせ先 中央公民館 ☎ 76 - 2713

津別町の医療最前線～津別病院・後編～

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

今回は津別町唯一の病院“丸玉木材株式会社津別病院”の特徴に迫ります。2015年に開設されたリハビリテーション科の先生は？ 熱い気持ちで医療に取り組む、津別町出身の医療従事者たち。医師や看護師が病院から出向き、患者の自宅に何う訪問診療など、在宅医療に力を入れています。そして在宅医療の先にある、自宅での“看取り”支援。津別町医療の今を、ぜひご覧ください。



職員がレポーターに挑戦

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信（月1回）することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。

完成した映像は、町のWebサイトに埋め込まれる他、道東テレビでも公開いたします。

※この番組は、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎ 76 - 2151 (内線 215)

年末年始町有施設の休館・休業のお知らせ

年末年始の町有施設、各種業務は、次の通りお休みいたします（通常休館・休業日を含みます）。

役場	地域包括支援センター
さんさん館	中央公民館（含図書室）
農業者トレーニングセンター	児童館つべつん
町民会館	

12月30日～1月4日

木材工芸館	12月30日から1月5日まで
公衆浴場	12月31日は正午から午後4時まで営業
1月1日から3日まで休業	
まちバス（混乗スクールバス）	12月31日から1月3日まで全便運休
※右記の期間以外は通常通り予約にて運行します（相互線は一部予約無しで乗車できます）。	
まちバス直通電話	☎ 76 - 2166

ゴミ収集	12月31日から1月4日まで
※この期間が収集日となっている地域の皆さんは、次の収集日までゴミをご家庭で保管してください。	
一般廃棄物最終処分場およびリサイクルセンター	12月31日から1月4日まで
クリーンセンター	12月31日から1月4日まで
※1月4日は木曜日休館	
生ゴミの直接搬入	毎週火曜日・金曜日は直接搬入の指定日になっていきますが、12月30日から1月4日まで休みのため搬入できません。
上下水道業務	冬期間の上下水道凍結は直接業者にお申し出ください。なお、年末年始は次の業者が担当します。1月1日は業者も休みとなります。
（株）そうけん津別支店	☎ 77 - 3215
（株）四ツ輪工業津別支店	☎ 090 - 8900 - 8674